カタログ訂正のお知らせ

当社発行のカタログにおいて下記のとおり印刷・記載の誤りがありました。
お詫び申し上げます。

■カタログ名

『FAシステム機器総合カタログ　2003』（2002年12月発行）　（カタログ番号 SAOO-211B）

■掲載箇所

348ページ　「Windows用ラダープログラミングツール」の「使用できるPLC機種」
349ページ　「MS-DOS用ラダーサポートソフト」の「使用できるPLC機種」

■正誤内容

誤	正
PLC機種一覧の○×に誤りがある。 **348ページ　周辺ツール** **Windows用ラダープログラミングツール** **使用できるPLC機種** 形CJ1M-CPU23/22/13/12　○（Ver.2.04以降） 形CS1PC-PC101-DRM（形CS1G-CPU45）　○ **349ページ　周辺ツール** **MS-DOS用ラダーサポートソフト** **使用できるPLC機種** **SYSMACサポートソフト** ・CPM2A/CPM2C　× ・CPM2□-S□　× ・CPM1/CPM1A　○ ・CQM1H　○ ・IDSC　○ ・SRM1　○ ・CS1PC　○ **CVサポートソフト** ・SRM1　○	○（Ver.3.0以降） **SYSMACサポートソフト** ・CPM2A/CPM2C　△（CQM1の設定） ・CPM2□-S□　△（CQM1の設定） ・CPM1/CPM1A　△（CQM1の設定） ・CQM1H　△（CQM1の設定、CPU61は×） ・IDSC　△（CQM1の設定） ・SRM1　△（CQM1の設定） ・CS1PC　× **CVサポートソフト** ・SRM1　×

次ページ以降の修正内容の詳細をご覧ください。

■対応方法

次回改訂時に修正いたします。

修正内容の詳細

Windows用ラダープログラミングツール

使用できるPLC機種

使用できるPLC機種		名称	CX-Programmer
		形式	形WS02-CXPC1-JV3
		シリアル通信モード	ツールバスまたは上位リンク
		仕様	Microsoft Windows 95 ＊1/98/Me ＊2/NT4.0/2000/XP
CS1 CJ1	形CS1H-CPU67H/66H/65H/64H/63H 形CS1G-CPU45H/44H/43H/42H 形CS1D-CPU67H/65H		○（Ver.2.1以降）
	形CS1H-CPU67/66/65/64/63（-V1） 形CS1G-CPU45/44/43/42（-V1）		○
	形CJ1H-CPU66H/65H 形CJ1G-CPU45H/44H/43H/42H		○（Ver.2.1以降）
	形CJ1G-CPU45/44		○（Ver.2.04以降）
	形CJ1M-CPU23/22/13/12		○（Ver.3.0以降）
C1000H	形C1000H-CPU01		○
C2000H	形C2000H-CPU01		○（シンプレックスシステムのみ）
C200H	形C200H-CPU01/02/03/11/21/22/23/31		○
C200HX C200HG C200HE	形C200HX-CPU34/44/54/64 形C200HG-CPU33/43/53/63 形C200HE-CPU11/32/42		○
C200HX-Z C200HG-Z C200HE-Z	形C200HX-CPU34-Z/CPU44-Z/CPU54-Z/CPU64-Z/ CPU65-Z/CPU85-Z 形C200HG-CPU33-Z/CPU43-Z/CPU53-Z/CPU63-Z 形C200HE-CPU11-Z/CPU32-Z/CPU42-Z		○
C200HS	形C200HS-CPU01/03/21/23/31/33		○
CPM2A CPM2C（＊1）	形CPM2A-20CD/30CD/40CD/60CD 形CPM2C-10CD/10C1D/20CD/20C1D		○
CPM2□-S□	形CPM2C-S100C/110C 形CPM2C-S110C-DRT		○（Ver.2.1以降）
CPM1 CPM1A（＊1）	形CPM1（A）-10CDR/20CDR/30CDR/40CDR（-V1）		○
CQM1H	形CQM1H-CPU11/21/51/61		○
CQM1	形CQM1-CPU11/21/41/42/43/44/45		○
CV1000（＊2）	形CV1000-CPU01（-V1）		○
CV2000（＊2）	形CV2000-CPU01（-V1）		○
CV500（＊2）	形CV500-CPU01（-V1）		○
CVM1	形CVM1-CPU01/11（-V1）		○
CVM1-V2	形CVM1-CPU01-V2/CPU11-V2/CPU21-V2		○
IDSC	形IDSC-C1DR-A/C1DT-A		○
SRM1（＊1）	形SRM1-C01/C02（-V2）		○
SYSMACボードまたは SYSMAC CS1ボード （CX-Programmer同一パソコンに内蔵されたSYSMACボードまたはSYSMAC CS1ボードとのパソコン内接続）	形C200PC-ISA01（形C200HG-CPU43 ＊3） 形C200PC-ISA02-DRM（形C200HG-CPU43 ＊3） 形C200PC-ISA02-SRM（形C200HG-CPU43 ＊3） 形C200PC-ISA12-DRM（形C200HX-CPU64 ＊3） 形C200PC-ISA12-SRM（形C200HX-CPU64 ＊3）		○
	形CS1PC-PC101-DRM（形CS1G-CPU45 ＊4）		○（Ver.3.0以降）
プログラム開発		ラダー	○
		SFC＋ラダー	×

＊1. 形WS02-CXPC2-JV3（「1ライセンス（マイクロPLC限定）」）の場合、使用できるPLC機種は、このPLC機種に限定されます。
マイクロPLC限定版（形WS02-CXPC2-□）は、一部標準版の機能をサポートしておりません。
＊2. CX-ProgrammerではSFCをサポートしていません。（フローサポート）
＊3. SYSMACボードとオンライン接続する場合、PLC機種は確固内の機種を指定します。
これらのPLC機種を選択した場合のみ、ネットワークタイプとして「SYSMAC Board」が選択可能です。
＊4. SYSMAC CS1ボードとオンライン接続する場合、PLC機種は確固内の機種を指定します。これらのPLC機種を選択した場合のみ。

修正内容の詳細

MS-DOS用ラダーサポートツール

使用できるPLC機種

使用できるPLC機種	名称	SYSMACサポートソフト		CVサポートソフト	
	形式	形C500-ZL3CV1	形C500-ZL3PC1	形CV500-ZS3DV1-V2	形CV500-ZS3PC1-V2
	シリアル通信モード	ツールバスまたは上位リンク		ツールバスまたは上位リンク	
	仕様	IBM PC-DOS J6.30/V または Microsoft MS-DOS6.2/V FD版	NEC MS-DOS V3.3D/5.0 FD版 PC98パソコン用	IBM PC-DOS J6.30/V または Microsoft MS-DOS6.2/V FD版	NEC MS-DOS V3.3D/5.0 FD版 PC98パソコン用
CS1 CJ1	形CS1H-CPU67H/66H/65H/64H/63H 形CS1G-CPU45H/44H/43H/42H 形CS1D-CPU67H/65H	×		×	
	形CS1H-CPU67/66/65/64/63（-V1） 形CS1G-CPU45/44/43/42（-V1）	×		×	
	形CJ1H-CPU66H/65H 形CJ1G-CPU45H/44H/43H/42H	×		×	
	形CJ1G-CPU45/44 形CJ1M-CPU23/22/13/12	×		×	
C1000H	形C1000H-CPU01	○		×	
C2000H	形C2000H-CPU01	○		×	
C200H	形C200H-CPU01/02/03/11/21/22/23/31	○		×	
C200HX C200HG C200HE	形C200HX-CPU34/44/54/64 形C200HG-CPU33/43/53/63 形C200HE-CPU11/32/42	○		×	
C200HX-Z C200HG-Z C200HE-Z	形C200HX-CPU34-Z/CPU44-Z/CPU54-Z/CPU64-Z/CPU65-Z/CPU85-Z 形C200HG-CPU33-Z/CPU43-Z/CPU53-Z/CPU63-Z 形C200HE-CPU11-Z/CPU32-Z/CPU42-Z	×		×	
C200HS	形C200HS-CPU01/03/21/23/31/33	○		×	
CPM2A CPM2C（＊1）	形CPM2A-20CD/30CD/40CD/60CD 形CPM2C-10CD/10C1D/20CD/20C1D	△（CQM1の設定）		×	
CPM2□-S□	形CPM2C-S100C/110C 形CPM2C-S110C-DRT	△（CQM1の設定）		×	
CPM1 CPM1A（＊1）	形CPM1（A）-10CDR/20CDR/30CDR/40CDR（-V1）	△（CQM1の設定）		×	
CQM1H	形CQM1H-CPU11/21/51/61	△（CQM1の設定、CPU61は×）		×	
CQM1	形CQM1-CPU11/21/41/42/43/44/45	○		×	
CV1000（＊2）	形CV1000-CPU01（-V1）	×		○	
CV2000（＊2）	形CV2000-CPU01（-V1）	×		○	
CV500（＊2）	形CV500-CPU01（-V1）	×		○	
CVM1	形CVM1-CPU01/11（-V1）	○		○	
CVM1-V2	形CVM1-CPU01-V2/CPU11-V2/CPU21-V2	○		×	
IDSC	形IDSC-C1DR-A/C1DT-A	△（CQM1の設定）		×	
SRM1（＊1）	形SRM1-C01/C02（-V2）	△（CQM1の設定）		×	
SYSMACボードまたはSYSMAC CS1ボード（CX-Programmer同一パソコンに内蔵されたSYSMACボードまたはSYSMAC CS1ボードとのパソコン内接続）	形C200PC-ISA01（形C200HG-CPU43 ＊3） 形C200PC-ISA02-DRM（形C200HG-CPU43 ＊3） 形C200PC-ISA02-SRM（形C200HG-CPU43 ＊3） 形C200PC-ISA12-DRM（形C200HX-CPU64 ＊3） 形C200PC-ISA12-SRM（形C200HX-CPU64 ＊3）	○		×	
	形CS1PC-PC101-DRM（形CS1G-CPU45 ＊4）	×			
プログラム開発	ラダー	○		○	
	SFC＋ラダー	×		○	

＊1. 形WS02-CXPC2-JV3（「1ライセンス（マイクロPLC限定）」）の場合、使用できるPLC機種は、このPLC機種に限定されます。
マイクロPLC限定版（形WS02-CXPC2-□）は、一部標準版の機能をサポートしておりません。
＊2. CX-ProgrammerではSFCをサポートしていません。（フローサポート）
＊3. SYSMACボードとオンライン接続する場合、PLC機種は確固内の機種を指定します。
これらのPLC機種を選択した場合のみ、ネットワークタイプとして「SYSMAC Board」が選択可能です。
＊4. SYSMAC CS1ボードとオンライン接続する場合、PLC機種は確固内の機種を指定します。これらのPLC機種を選択した場合のみ。